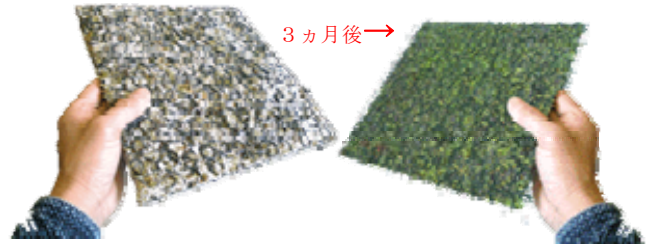


生態系回復植物基盤材

BioMousse[®]

バイオ・ムース

藓類スナゴケ&ハイゴケ混合種

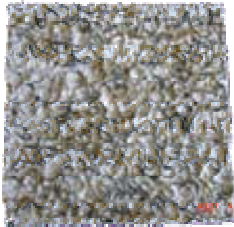


軽量 550 g/m² ネット内部の再生芽

特許出願中



表側・混合種苔



裏側・保水材



→ 増殖後のネット内部の再生芽



スナゴケ ハイゴケ



側面

【特徴/性能】

断熱性、保温性能が大きく、水の蒸散による冷房効果をはじめ、ヒートアイランド抑制および断熱効果による省エネルギーに貢献します。

●バイオムース版の重量は1 m²当たり550 g（保水時10倍）です。

軽量である為に作業効率が良く、流通コストも安価になります。

●CO²の固定化による温暖化防止と間接的省エネ効果が生まれます。苔は光合成により吸収したCO²を、完全固定化できる数少ない生命体です。一般の樹木は落葉、枯れ腐敗するときは固定量以上のCO²を発生させます。

（苔は1年間で約1～1.5 kgのCO²を固定し持続します。）

●軽量性による施工が簡単になります。

乾燥時1 m²当たり550 gと軽量であり、50 x 50 x 2 cm hのスクエアで壁面・屋上にも平面性を確保しながら簡便に固定化できます。

●メンテナンスフリーです。

苔は生命力が強靱で枯れると言う「死」の概念は当てはまりません。空気中の湿度と太陽光があれば生育でき、灌水装置は必要ありません。ただ、景観上の「緑」を常時必要な折には、灌水をして下さい。

●下記を注意してください。

①適時の灌水は生育を増進させますが、通常は必要ありません。

②色合い等の変化は生物の生理現象ですので気にしないで下さい。

③施肥は厳禁です。

④生物体ですので特別な高濃度のSO_x、NO_xが存在するときは生育障害が起きます。しかし、それらの変異現象も自然のリズムに任せる限り必ず蘇生します。

⑤鳩、カラス等の鳥類の糞は、生育障害を起こし変色などの現象がおきますが時間の経過に伴い回復いたします。

今から4億年前の太古の昔、海から地上へ上がった最初の植物がコケだと言われています。二酸化炭素は今の20倍と言われた環境下を生き延びたその強靱な生命力から、私たちは多くの示唆を学びました。そして、ようやく地球環境の再生に役立つそれらの生理生態に即した画期的な環境改善製品「バイオムース」が誕生しました。日毎に悪化するヒートアイランドの緩和と循環型社会の構築には不可欠な生態系回復植物基盤材としてごあんないします。

【ポイント】

- ・生物層の基礎をつくります
- ・ミニ・ピオトープが生まれます
- ・あらゆる環境に適応します。
- ・断熱・保温性能に優れています。
- ・CO²を完全固定化します。
- ・etc、、、、



藓類混合種

リサイクル素材と苔が共生する

ネオ・エコイズム[®]

これは苔植物の生態から多くの潤いと、優しさを学びながら、その強靱な生命力と現代社会から放出されるリサイクル素材を一体化させる考え方であります。

リサイクル素材とスナゴケ

取次店